

## 胃がんリスク検査で胃の健康度をチェックしましょう



市では9月より生活習慣病予防健診の選択項目に胃がんリスク検査を導入します。

血液でピロリ菌の抗体検査、血清ペプシノーゲン検査を行います。胃の健康度から胃がんを発症するリスクをA～Dの4つに分類し、リスクが高いと判定された人は速やかに内視鏡などの精密検査を受けてピロリ菌の除菌、定期的な経過観察などが必要です。

**対象** 市の生活習慣病予防健診のA～Cコースを受診し、次に該当しない人

- ・食道、胃、十二指腸疾患で治療中の人
- ・食道、胃、十二指腸に症状がある人
- ・胃酸分泌抑制剤を服用中または2か月以内に服用した人
- ・過去にピロリ菌除菌治療を受けたことがある人
- ・胃の切除手術をした人、腎不全の人

※65歳以上の人は胃透視検査（バリウムを飲む検査）をお勧めします。

**内容** ピロリ菌抗体検査、血清ペプシノーゲン検査  
※この検査結果のみではピロリ菌除菌はできません。除菌する場合は胃の精密検査が必要となります。

**料金** 1,500円

※半額助成はありません。

**申込み** 市の生活習慣病予防健診のA～Cコースを予約する際に選択項目として**保健センター**（☎48-3751）

## 風しんワクチン予防接種の費用の一部を助成します

妊婦が妊娠初期に風しんに感染すると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴や心疾患などの先天性風しん症候群を発症し、障害をもった赤ちゃんが生まれる危険性があります。

市では、妊婦などが風しんに罹患することを防ぎ、先天性風しん症候群の発生防止のための予防接種に係る費用負担を軽減するため、費用の一部を助成します。

**対象** 接種日に碧南市に住民登録があり、風しんの抗体検査の結果、風しん抗体価が低く、風しんワクチンの接種が必要と認められた次のいずれかに該当する人

- ①妊娠を予定または希望している女性（経産婦を除く）
- ②妊娠を予定または希望している女性（経産婦）
- ③妊娠を予定、希望または妊娠している女性の夫（事実上婚姻関係にある人を含む）

※風しんの罹患歴のある人、妊娠中や妊娠の可能性のある人、平成25・26年度に風しんの予防接種助成を受けた人は除きます。

**対象となる風しん抗体価** HI抗体価16倍以下またはEIA価（デンカ生研社製）8.0未満

**対象となる予防接種** 麻しん風しん混合ワクチンまたは風しんワクチン

**接種期間** 平成27年4月1日(水)～28年3月31日(木)

**申請期限** 平成28年3月31日(木)

**助成金額** 上限5,000円（1人1回のみ）

※医療機関での支払い額が5,000円未満の場合、支払った額を助成します。

**医療機関** 風しんワクチンなどを接種できる医療機関（市内外は不問）

**申請方法**

①抗体検査（必須）

**ところ** ①衣浦東部保健所（☎21-4778）にお問い合わせください。②③医療機関

**費用** 自費

※①は無料で受けられる場合があります。



②医療機関で接種



③申込み

①申請書②印鑑（スタンプ式不可）③領収書の原本（予防接種名、接種した人、接種日の記載のあるもの）④風しん抗体検査の結果がわかる書類の原本⑤振込み口座のわかるものを持参し**保健センター**（〒447-0855 天王町1-70、☎48-3751）

※領収書の返却を希望する場合は、領収書の原本とその写しを直接持参するか、領収書の原本と返信用封筒（切手貼付）を持参してください。



④書類審査後、償還払い

※書類に不備がある場合、助成できません。